

小平市 ごみ・資源に関する市民アンケート調査票(案)

問1 ごみ・資源の分別・出し方の情報源についておうかがいします。

(1) あなたが、小平市のごみ・資源の分別・出し方について調べる方法として、あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 冊子「私のまちのごみと資源の出し方」
- 2 冊子「分別をよりわかりやすく」
- 3 市のホームページ
- 4 小平市「ごみ分別アプリ」
- 5 自治会やマンションの掲示板
- 6 市役所や収集職員に聞く
- 7 近隣の方や管理人に聞く
- 8 その他(具体的に)
- 9 利用したことや意識したことがない

(2) 市では、「私のまちのごみと資源の出し方」という冊子を作成していますが、利用されていますか？(〇は1つ)

- 1 利用したことがある
- 2 持っているが利用したことがない(理由:)
- 3 持っていない・知らなかった

問2 ごみの発生抑制についておうかがいします。

廃棄物の発生抑制(リデュース(Reduce))とは、資源を大切にするため、ごみはもちろん、資源になるものでも、すぐに不用になるものはなるべく発生させないことです。

下の項目のなかで、普段、実践されていることはありますか？(〇はいくつでも)

- 1 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買うようにしている
- 2 使い捨てではなく、できるだけ繰り返し使える商品を選ぶようにしている
- 3 商品を選ぶときには、容器や包装が少ないものを選ぶようにしている
- 4 買い物袋(マイバッグ)を持参するなど、不用な包装は断るようにしている
- 5 ばら売りやはかり売りの商品を買うようにしている
- 6 食べ物の調理くずや食べ残しはなるべく出さないようにしている
- 7 買いだめしないなど、使いきれぬ量を購入するようにしている
- 8 無料でも、必要のないもの(景品など)はもらわないようにしている
- 9 特に実践していることはない
- 10 その他(具体的に)

問3 再使用についておうかがいします。

再使用(リユース(Reuse))とは、資源を大切に使い、ごみを減量するため、資源としての再生利用(リサイクル)とは別に、物の使い回しなどを行うことです。

下の項目のなかで、普段、実践していることはありますか？（〇はいくつでも）

- 1 不用品を知り合いにあげたり、もらったりしている。
- 2 バザー・フリーマーケットを利用している
- 3 リサイクルショップを利用している
- 4 牛乳の宅配を利用し、びんなどの容器は返却している
- 5 不用品交換制度（「譲ります・譲ってください」）を利用している
- 6 短期間だけ必要なものはレンタル（貸し出し）サービスを利用している
- 7 古本店を利用している
- 8 繰り返し使えるボトルを購入して、スーパー等での浄水サービスを利用している
- 9 その他（具体的に _____）
- 10 特にない

問4 再生利用についておうかがいします。

再生利用(リサイクル(Recycle))とは、物をいったん原材料に戻して再利用することです。

(1) 下のなかで、どのような資源再生品を購入していますか？（〇はいくつでも）

- 1 トイレットペーパーはパルプ 100%より古紙配合品を選ぶ
- 2 ティッシュペーパーはパルプ 100%より古紙配合品を選ぶ
- 3 ノートやコピー用紙などの紙類はできるだけ古紙配合品を選ぶ
- 4 ワイシャツや作業服など、ペットボトルからの再生品を選ぶ
- 5 ボールペンやペンケースなどの文房具は、ペットボトルからの再生品を選ぶ
- 6 その他再生品を購入したことがある（具体的に _____）
- 7 特に意識して購入しているものはない

(2) 集団回収への参加についておうかがいします。（〇は1つ）

集団回収とは、家庭から出される古紙・ビン・カン等の資源物を自治会、子供会、高齢クラブ、マンション管理組合などの地域団体が一定の日時や場所に集めて、資源回収業者に引き渡す自主的なリサイクル活動のことです。市では回収量に応じて補助金を交付しています。

- 1 参加している → (4) へ
- 2 参加していない → (3) へ
- 3 資源物の管理はマンションの管理人などが行っており、よくわからない → (4) へ

【(2) で2を選択した方のみ】

(3) 集団回収に参加していない理由はなんですか？（〇はいくつでも）

- 1 住んでいる地域では行われていないから
- 2 曜日・時間があわないから
- 3 市の資源収集の方が便利だから
- 4 近所付き合いがないから
- 5 集団回収について知らなかったから
- 6 その他（具体的に _____）

(4)「リサイクルきゃらばん」の利用についておうかがいします。(〇は1つ)

陶磁器食器、小型家電、未利用食品、廃食油、紙パック、雑貨を、あらかじめ日時と場所を決めて回収する「リサイクルきゃらばん」を年4回実施しています。

- 1 利用したことがある
- 2 知っているが利用したことはない(理由: _____)
- 3 知らなかった

問5 生ごみの減量やリサイクルについておうかがいします。

生ごみは、燃えるごみの4割以上を占め、水分量は70~80%占めると言われており、その減量やリサイクルは、今後のごみの総量の抑制やリサイクルの推進、ごみ処理の体制に大きな影響を持つものです。市では、家庭からの生ごみの自家処理やリサイクルを促進するため、生ごみ処理機の購入助成や、食物資源循環モデル事業(生ごみを食物資源と位置づけ、分別収集し、資源としてリサイクル(堆肥化)する事業 ※注1参照)に取り組んでいます。

※注1 回収は、市内3世帯以上でグループを作り、週1回の回収日の朝8時まで、あらかじめ届け出た集積所へ、専用バケツ(市から1世帯につき1台を無償貸与)に入れたまま出します。

(1)ご家庭では、三角コーナーなどを使用したり、生ごみを絞るなどして、生ごみの水切りを行っていますか?(〇は1つ)

- 1 行っている
- 2 行っていない

(2)市の食物資源循環モデル事業を知っていますか?(〇は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らなかった

(3)この事業への参加についておうかがいします。(〇は1つ)

- 1 参加したい
- 2 参加したくない(理由: _____)
- 3 すでに参加している

(4)市の食物資源循環モデル事業以外で、ご家庭では、生ごみの自家処理やリサイクルを行っていますか?(〇は1つ)

- 1 行っている → (5)へ
- 2 行ったことはない → (6)へ
- 3 以前は行っていたが、やめた → (6)へ

【(4)で1を選択した方のみ】

(5)ご家庭で行っている生ごみの自家処理やリサイクルはなんですか?(〇はいくつでも)

- 1 堆肥化容器を使っている
- 2 生ごみ処理機を使っている
- 3 庭や畑に埋めている
- 4 その他(具体的に _____)

【(4)で2を選択した方のみ】

(6)ご家庭で生ごみの自家処理やリサイクルを行っていない理由はなんですか？(○はいくつでも)

- 1 集合住宅だから
- 2 生ごみを分別することに手間がかかるから
- 3 堆肥をつくっても使い道がないから
- 4 堆肥がうまくできないと思うから
- 5 虫や臭いが発生すると思うから
- 6 生ごみを自家処理やリサイクルすることに意義を感じないから
- 7 その他(具体的に)
- 8 特に理由はない

問6 食品ロスについておうかがいします

日本では、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品、いわゆる「食品ロス」が年間約500万～800万トンと推計されています。

(1) 普段、あなたが出すことのある「食品ロス」はなんですか？(○はいくつでも)

- 1 手つかず食品(何も手がつけられずに捨てられている食品)
- 2 食べ残し(食べ残された食品)
- 3 過剰除去(皮を厚くむき過ぎたりして過剰に捨てられているもの)
- 4 ほとんど「食品ロス」を出さない
- 5 わからない

(2) 食品ロスを出さないために、普段、あなたが行っていることはありますか？(○はいくつでも)

- 1 ばら売りや小袋などを活用し食品は必要な分だけ買っている
- 2 「賞味期限」、「消費期限」の近い食品を早めに使っている
- 3 料理を作りすぎないようにしている
- 4 残った料理を捨てずに保管し食べ切っている
- 5 野菜の皮や芯を料理に使うなど、食材を無駄なく使っている
- 6 出された料理を食べ切っている
- 7 飲食店では食べきれぬ量を注文している
- 8 その他(具体的に)
- 9 特に何もしていない

問7 プラスチック容器の分別やリサイクルについておうかがいします。

プラスチック容器(商品を包む包装や入れ物)には、硬いもの(ボトル、卵のパック、ヨーグルトのカップ、弁当の容器など)とやわらかいもの(お菓子の袋やレジ袋など)があります。小平市では、きれいで硬いものだけを「プラスチック容器」としてリサイクルし、やわらかいものや汚れたものは「燃えるごみ」として処理しています。多摩地域では、多くの市でやわらかいものを含めたプラスチック容器のリサイクルを実施しており、小平市でも実施を予定していますが、リサイクルするためには処理施設の整備などが必要です。

(1) 小平市のプラスチック容器の分別をご存じでしたか？(○は1つ)

- 1 よく知っている 2 何となく知っていた 3 知らなかった

(2) 小平市のプラスチック容器の分別についてどのようにお考えですか？(○は1つ)

- 1 わかりやすい 2 わかりにくい

(3) やわらかいものもプラスチック容器として分別収集することについてどう思いますか？
(○は1つ)

- 1 やわらかいものもプラスチック容器として分別収集すべきである
2 現状の「プラスチック容器」の分別収集で十分である
3 よくわからない
4 その他(具体的に)

問8 ごみ・資源の出し方についておうかがいします。

(1) 次の品目は、普段、どのように出していますか？(それぞれの品目について、最も多い出し方の欄に○を1つ)

	市のごみ収集 (燃えるごみ・燃えないごみ)	市の資源収集	公共施設の回収ボックス	スーパー店頭回収ボックス	自治会などの集団回収	販売店回収 (新聞販売店による新聞回収など)	自家処理 堆肥化・庭に埋めるなど	出ない	その他(具体的に)
1. ペットボトル			/		/		/		()
2. 白色トレイ			/		/		/		()
3. 色付きトレイ			/		/		/		()
4. 紙パック			/		/		/		()
5. 新聞・折込広告			/		/		/		()
6. 雑誌			/		/		/		()
7. 雑がみ(注1参照)			/		/		/		()
8. ビールびん			/		/		/		()
9. その他のビン			/		/		/		()
10. カン			/		/		/		()
11. 生ごみ			/	/	/		/		()
12. 自宅で切った枝木		/	/	/	/		/		()
13. 小型家電製品			/		/		/		()

注1 「雑がみ」とは、包装紙、紙箱、コピー用紙など、名刺より大きいリサイクルできる紙のことです。

(2) ご家庭では、どのくらいの間隔でごみを出していますか？(分別区分ごとに、最も近い欄に○を1つ)

	週1回	月2回	月1回	年数回	出ない	その他
1. 燃えないごみ						()
2. 紙類(新聞紙・雑誌・雑がみ・段ボール)						()
3. 布類(古着・ふとん)						()
4. ビン						()
5. カン						()
6. ペットボトル						()
7. プラスチック容器						()
8. 有害性資源(電池・蛍光管・水銀体温計・スプレー缶・ライターなど)						()

問9 家庭ごみの有料化についておうかがいします。

市民一人ひとりにごみ問題への関心を持っていただき、ごみを減量することを目的として、家庭ごみ(燃えるごみ・燃えないごみ・容器包装プラスチック)の有料化を導入し成果が上がっている自治体があります。多摩地域では、26市のうち22市で既に有料化を導入しています。小平市では、平成31年度を目途に家庭ごみの有料化の導入を予定しています。

有料化の方法としては、指定ごみ袋で料金をいただくのが一般的で、多摩地域の場合、20リットルの袋の値段は1枚30~40円となっています。燃えるごみ・燃えないごみをあわせて毎週3袋を出すとすると、毎月の負担額はおおよそ400~500円となります。

(1) 家庭ごみの有料化についてどのようにお考えですか？(○は1つ)

- 1 賛成である【理由： 】
- 2 ごみが減るなどの効果があれば、導入はやむを得ない
- 3 ごみ減量などの目的は理解できるが、導入には抵抗がある
- 4 反対である【理由： 】
- 5 どちらともいえない
- 6 その他(具体的に)

(2) 家庭ごみ有料化を導入する際、どのような対策が必要だと思いますか？(○はいくつでも)

- 1 現在のごみ処理費の内訳や根拠を明らかにする
- 2 ごみ処理事業の効率化を図る
- 3 リサイクルできる品目を増やすなど、ごみ減量施策を拡充する
- 4 過剰包装などについて製造・販売者への働きかけを強化する
- 5 有料化によるごみ減量効果や処理費用削減効果を明らかにする
- 6 有料化手数料(指定ごみ袋の料金)収入の使い道を明らかにする
- 7 有料化手数料の市民への還元を図る
- 8 有料化手数料の設定根拠を明らかにする
- 9 導入に際しては市民の意見を十分に聞く
- 10 その他(具体的に)

(3) 家庭ごみの有料化を導入した場合、あなたは、ごみになるものを買わないようにしたり、資源の分別徹底を図るなど、ごみの減量やリサイクルに対する取り組み方は変わりますか？(○は1つ)

- 1 より一層積極的に取り組むようになると思う → (4) へ
- 2 取り組み方は特に変わらないと思う → (5) へ
- 3 どちらともいえない

【(3)で1を選択した方のみ】

(4) どのような取り組みを行いますか？(○はいくつでも)

- 1 ごみと資源の分別を徹底する
- 2 買い物の際、過剰な包装は断るようにする
- 3 マイバッグを持参し、レジ袋をもらわないようにする
- 4 紙コップや割りばしなどの使い捨て商品は買わず、繰り返し使用できる商品を買うようにする
- 5 電気製品や衣料品など修理できるものは修理をして、長く使うようにする
- 6 生ごみの水きりを徹底して生ごみの重量やかさを減らすようにする
- 7 生ごみを堆肥化したり、生ごみ処理機にかけるなどして、出来るだけごみを出さないようにする
- 8 食材を買いすぎたり、食べ残しをしないようにする
- 9 トレイや紙パック、ビン、カン、ペットボトル、新聞など販売店に返せるものは返すようにする
- 10 フリーマーケットやリサイクルショップを積極的に利用する
- 11 その他(具体的に)

【(3)で2を選択した方のみ】

(5)ごみの減量やリサイクルに対する取り組み方は特に変わらないと思う理由はなんですか？(○はいくつでも)

- 1 有料化手数料(指定ごみ袋の料金)の費用があまり気にならないから
- 2 ごみの減量やリサイクルを行うには手間がかかるため、費用がかかってもかまわない
- 3 すでに努力しているため、今以上の取り組みはむずかしい
- 4 その他(具体的に)

(6) 家庭ごみの手数料は、月額いくら位が適当だと思いますか？

円/月

問 10 ごみの戸別収集についておうかがいします。

家庭ごみの有料化と同時に、現在の集積所を利用した収集から、1敷地1か所収集する戸別収集に切り替える自治体があります。戸別収集をすることで、各世帯が排出したごみに責任を持ち、ごみ問題への意識が高まるというメリットがあります。一方で、収集するための車の台数が増え、収集コストの増加や収集時間の遅延、普段通ってない道に車が通るといったデメリットもあります。

(1) 普段、ごみを出している場所についておうかがいします。(〇は1つ)

- 1 道路や空き地などの集積所に出している → (2) ~ (5) へ
- 2 集合住宅の保管場所に出している → 問 11 へ
- 3 その他(具体的に)

【(2) ~ (5) は (1) で 1 を選択した方のみ】

(2) 現在使用している集積所で問題はありますか?(〇はいくつでも)

- 1 排出時間を守らない人がいる
- 2 分別のルールを守らない人がいる
- 3 水切りをしていないごみがある
- 4 カラスや猫による被害がある
- 5 ごみ・資源が交通の妨げになっている
- 6 集積所から資源を持ち去る人がいる
- 7 集積所の管理を巡るトラブルがある
- 8 その他(具体的に)
- 9 特に問題がない

(3) 戸別収集についてどのようにお考えですか?(〇は1つ)

- 1 賛成である【理由: 】
- 2 反対である【理由: 】
- 3 どちらともいえない
- 4 その他(具体的に)

(4) 戸別収集を導入した場合、どのような利点があると思いますか?(〇はいくつでも)

- 1 集積所までごみを運ばなくてもよい
- 2 ごみ・資源の分別がよくなる
- 3 排出者がごみの管理(排出日・排出時間など)をしっかりとるようになる
- 4 集積所周辺の苦情やトラブルが減少する
- 5 集積所の管理の負担がなくなる
- 6 カラスや猫による散らかし被害が減少する
- 7 不法投棄がされにくくなる
- 8 その他(具体的に)

(5) 戸別収集を導入した場合、どのような課題が生じると思いますか？

問11 次のそれぞれの項目についてのお考えがあれば、自由にご記入下さい。

(1) 家庭ごみの有料化や戸別収集

(2) 分別がわからなくて困っているもの

(3) ご家庭で取り組んでいるごみ減量やリサイクルの工夫

(4) その他のご意見やご要望

最後にあなたご自信とご家族についておうかがいします。

(1) あなたの年齢

- 1 30歳未満 2 30代 3 40代
4 50代 5 60代以上

(2) あなたを含めたご家族の人数

- 1 1人(单身) 2 2人 3 3人 4 4人以上

(3) お住まいの種類

- 1 一戸建て 2 管理人のいないアパート・団地・マンション
3 管理人のいるアパート・団地・マンション
4 その他(具体的に)

(4) 小平市にお住まいの年数

- 1 1年未満 2 1年以上～5年未満
3 5年以上～10年未満 4 10年以上～20年未満
5 20年以上

～ アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～